

新型コロナウイルス感染症対策 注意事項 (全日本社会人県予選 6/5 開催)

大会開催や参加にあたり、以下の遵守とご協力をお願いいたします。

★大会は**無観客**としますので、会場に入場できるのは、参加選手・大会役員並びに関係者・大会運営担当者とします。

★**マスクを必ず着用してください。**

【入館・受付時・更衣室等会場使用の注意事項】

- ① 体育館への入場時、混雑している場合はソーシャルディスタンスを保ち順番に入場してください。会場準備完了後入場を開始します。(8時20分を予定)
- ② 非接触型体温計で検温→手指の消毒→2階観客席へ→本部席にて受付(大会参加費支払い等)→健康チェックシートの記入・提出
※検温時に37.5度以上熱のある方は会場には入れません。
- ③ 2階観客席は指定された場所のみソーシャルディスタンスを確保し、使用して下さい。
- ④ 2階観客席での羽打ち、ランニングはできません。
- ⑤ 更衣室使用可能です。更衣室内での飲食は禁止とします。
- ⑥ 飲食するときは会話をせず飛沫感染防止に心がける。ゴミは全て持ち帰り自宅で処分してください。
- ⑦ 1階競技場の出入り口に消毒液を設置します。こまめに手指の消毒を行ってください。

【試合の注意事項】

- ① 試合の際はラケット、タオル、飲料等を直接、床に置かないでください。コートサイドには自身のラケットバック等荷物が入るものを用意していただき、その中からラケット・タオル・飲料を取り出してください。こぼした時は、モップ等で拭きとり、自分のタオルを使用して拭かないでください。※雑巾は使用禁止です。
- ② 試合中の大きな声は抑えるようにしてください。パートナー同士のタッチも控えてください。
- ③ 競技場の出入り口の扉は、場内換気のため試合中も開放しています。換気のために、試合途中でも中断することがあります。風によるシャトルへの影響や感染症対策による試合への影響などの苦情はご遠慮ください。
- ④ 試合終了後は使用したコートと周りを各自モップ掛けしてください。

【試合進行について】

- ① 試合前の練習は初戦のみとし、コール後、主審の指示で2分間のみとします。シングルスは対戦相手と、ダブルスはパートナーと行ってください。※空きコートでの練習は禁止とします。
- ② 試合前後の握手なし。挨拶はサービスラインまで下がって行ってください。主審は選手名を必ず確認し、速やかに試合を開始する。
- ③ 試合後、主審は選手とスコア・勝者に間違いがないか確認し、勝者サインは主審が記入してください。
- ④ 審判員が不足の場合は対角線上に設置した椅子で、敗者が主審兼線審、勝者が線審兼得点版を行ってください。サービスラインはセルフジャッジになります。
- ⑤ コーチ席は設けません。ただし、インターバル時間内のコートサイドでのアドバイスは可能とし、シングルス・ダブルス共に1名までとします。
- ⑥ 審判の際はマスクを着用してください。ただし、試合後は呼吸が整ってから着用してください。

【大会運営上の注意】

- ① 受付時検温で、37.5度以上ある方は入場ができませんので参加辞退とします。その場合参加料は徴収しません。
- ② タオル、ラケット、飲料の共有はしないでください。
- ③ 開閉会式は行いません。※放送にて競技上の注意及び、会場使用の注意事項の連絡あり。